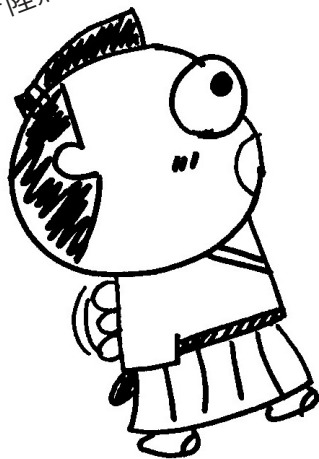


2025年、鹿児島市磯地区仙巖園の目の前に
駅が新設されます。

この地は日本の近代化発祥の地。

世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」は
日本の重工業の短期間での驚くべき
発展の経緯を示します。

アツアツ
ここ陸蒸気の駅がでくとナ!



仙巖園駅

開業カウントダウン トークイベント

あつあつ
むかし発みらいの列車ダヨー



注:イラストはイメージです

世界遺産のバッファゾーン(緩衝地帯)
に新設される鉄道の駅について、
現在、鹿児島の鉄道事情に通じ、
鉄道を活かしたまちづくりに深く
関わるメンバーで
わくわくするトークをお届けします。

日時 2025年1月19日(日) 13:30-15:30
会場 かごしま国際交流センター多目的ホール

13:00開場 13:30開演

無聴
料講

鹿児島市加治屋町19-18 駐車スペースが限られるため、公共交通機関のご利用にご協力ください。

プログラム ①基調講話「鹿児島と鉄道～日豊本線を中心に～」

富吉郷太氏 Honosato locomocoro 主宰

②事例紹介1「指宿枕崎線の活用」中原晋司氏 中原水産 代表取締役

事例紹介2「肥薩線沿線地域をつなぐエリアビジョン」白水梨恵氏

横川kito 代表理事

③上記3名によるパネルディスカッション コーディネート東川隆太郎 かごしま探検の会代表理事

富吉郷太氏



「鉄道アートユニットHonosato locomocoro」を主宰。色画用紙での「貼り絵」で鉄道をテーマにした紙芝居を制作する活動のほか、鹿児島市交通局サポーターとして企画やグッズ制作にも従事等、鉄道三昧の日々を送る。

中原晋司氏



かつお節加工品販売やだしの引き方教室を展開。「だしソムリエ1級」などを取得し、「おだし先生」「Mr. DASHI」と呼ばれる。自社事業「南九州鉄道プロジェクト(鉄道事業)」を立ち上げ、「おだし列車」を走らせるなど鉄道愛も深い。

白水梨恵氏



3人目の子どもを出産後、「一般社団法人横川kito」を設立し、家族で横川へ移住。「大隅横川駅」を中心に古い街並みが残る横川で、地域の交流の場をDIYでよみがえらせ、肥薩線沿線の魅力の掘り起こしにも奔走する。

申込方法

2025年1月15日(水)までに メール info@tankennokai.com または右記QRコードより
氏名・連絡先を添えて申し込む。先着150名。達し次第締切。



受付事務局

NPO 法人かごしま探検の会 (鹿児島市照国町10-21 ☎099-227-5343)

この催しは鹿児島市「かごしま近代化産業遺産パートナーシップ会議」の一環で実施するものです。